






議 長	局 長	次 長	主 幹	書 記
				

平成 30 年 8 月 28 日

養父市議会議長 様

養父市議会議員 勝地 貞一  印

政務活動概要報告書

政務活動の概要を下記のとおり報告いたします。

記

- 1 活動日時 平成30年8月2日(木)～3日(金)
- 2 活動場所 滋賀県大津市唐崎2丁目13番1号
全国市町村国際文化研究所
- 3 活動者氏名 勝地 貞一
- 4 活動内容 平成30年度 第2回 市町村議会議員特別セミナーを受講する

○8月2日(木)

- ・豊かな長寿社会を将来世代に

慶応義塾学事顧問

慶応義塾大学客員教授 清家 篤 氏

- ・地方行政を取り巻く状況と地域づくり

全国市町村国際文化研究所

学長 池田 憲治氏

○8月3日(金)

- ・変化する地方行政と議員の役割


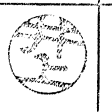
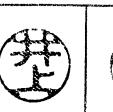
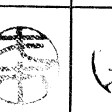
京都産業大学法学部教授

学長補佐(前 京都府知事)

山田 啓二 氏

以上の三氏の講義を受講する



議 長	局 長	次 長	主 幹	書 記
				

別記様式

平成 30 年 8 月 2 8 日

養父市議会議長 様

養父市議会議員

勝 地 貞 一



研修成果報告書

養父市議会議員研修要項第 7 条の規定により、下記のとおり成果を報告します。

記

- 1 研修日時 平成30年8月2日(木)～3日(金)
- 2 研修先 滋賀県大津市唐崎2丁目13番1号
全国市町村国際文化研究所
- 3 研修目的 平成30年度 第2回 市町村議会議員特別セミナーを受講し地方議員としての見聞を広める。
- 4 成果(具体的に) 地方議員として資質を高めることが出来た。

8月2日(木)

・豊かな長寿社会を将来世代に

慶応義塾学事顧問

慶応義塾大学客員教授 清家 篤 氏

日本人の寿命(平均)は1947年に、男50歳、女45歳、合計特殊出生率は4.5人であったものが、2018年には男81歳、女87歳、合計特殊出生率は1.44人となっており、長寿化、人口減少(少子化)時代となっており地方創生で将来世代のために、政策を打ち出している。

世界に類を見ない高齢化が進み、2018年度は28%が、2025年には33%と予測されており今後もさらに進むと思われる。

労働力人口の見通しも減少し、労働人口の減少により生産が減少し、国内総生産(GDP)も下がる。需要面からみてもお金を稼ぐ人が減ると、消費が減ってくる。

将来世代のために長寿社会が到達してくるためにも、健康寿命の延伸施策を図り、働き盛り人が、介護に従事するための退職をすることのない社会をつくる必要がある。

・地方行政を取り巻く状況と地域づくり

全国市町村国際文化研究所

学長 池田 憲治氏



これから直面する人口減少と高齢化

日本の人口推移は、75歳以上の人口を増加させながら、本格的な人口減少を迎える。年少人口（0～14才）、生産年齢人口（15～64才）は一貫して減少する。

まち・ひと・しごと創生基本方針2018 ー主なポイントー

1. ライフステージに応じた地方創生の充実・強化

- (1) 地方に仕事を作り、安心して働けるようにする
- (2) 地方への新しい人の流れをつくる
- (3) 若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶える
- (4) 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

2. 「わくわく地方生活実現政策パッケージ」の策定・実行

- (1) 若者を中心としたUIJターン対策の抜本的強化
- (2) 女性・高齢者等の活躍による新規就農者の掘り起こし
- (3) 地方における外国人材の活用

3. 人生100年時代の視点に立った地方創生

4. 平成32年度以降の時期5か年の「総合戦略」に向けて

以上「自助の精神」をもって意欲的の取り組む地方公共団体を強力に支援することになっている。

○8月3日（金）

・変化する地方行政と議員の役割

京都産業大学法学部教授

学長補佐（前 京都府知事）

山田 啓二 氏

1. 今時代は大きく変わっている

・地方行政はこの変化を意識できるか

少子高齢社会の現実化

2015年現在我が国人口の4人に一人以上が65歳以上、人口が減少する一方で世帯数、ひとり親世帯が増加している。また65才以上女性の5人に一人が一人暮らし。増加する孤独死。施設に入居する高齢者は増加の一途であるが依然として介護職員は不足している。

・その変化を自らの市町においてどう消化するか

・国の方向を見るのではなく、国にどうサポートさせるのか

京都府の知事及び全国知事会長在任中の事例による講義であった。

以上3氏の講義はすべてパワーポイントにての講義であり、地方議員として有意義な研修であった。